

## 解答

一

- 問一 A けはい B ちょうせつ C しゅうふく  
問二 エ  
問三 ブーニャンが狩ってきた小動物  
問四 イ  
問五 ウ  
問六 死んだ動物を絵に描くなんておかしい  
問七 ア  
問八 写真を見たり、動物図鑑の解説を読んだりしただけでは、動物を知ったことにはならない（こと）。  
問九 イ・エ  
問十 イ  
問十一 夏に毎年きゅうりを育てていますが、「雨がずっと降らない年は、茎に鋭いとげができていました。雨が少ないので水分を空気中からも吸収しようとしているのだと気づきました。

二

- 問一 A めんおりのもの B ぼくよう C あざ「やかな」  
問二 イ  
問三 砂糖の甘味（は）はじめて口にした人がすべて好きになってしまふ（から）。  
問四 温暖  
問五 イ  
問六 アジアやアゝ除すること  
問七 砂糖きびの栽培とその加工  
問八 エ  
問九 ウ  
問十 色が純白だということが何か特別な意味を感じさせ、また元来ひどく高価だったから。

三

- 問一 ① イ ② ウ  
問二 ウ  
問三 ① イ ② エ

四

- ① 縦断 ② 納得 ③ 策略 ④ 祝賀 ⑤ 車窓 ⑥ 熟れる ⑦ 朗らかに  
⑧ 染みる ⑨ 担ぐ ⑩ 敵かな

## 解説

一

問八 少し後で「千里は、写真を見たり、動物図鑑の解説を読んだりしただけでは、動物を知ったことにはならないと思った。」とあります。

二

問十 同じ段落の後半で「砂糖が元来はひどく高価なものであったことも、それが神々しくみえ、権威の象徴のようにみえた理由のひとつ」とあり、続いて、「最大の理由は、やはり、純白というその色にあった」「純白という色に何か特別の意味を感じる」と述べられています。